

ジックレジン HE104X の性状

色 調	灰黄色	可使時間 (1.0kg 調合)	20°C	1 時間
調 合 比 (重 量)	基/硬/粉体=1/3/8	指 触 乾燥時間	20°C	2.5 時間
単位容積質量 (20°C)	1.68			
調 合 物 粘 度	ペースト状	被覆材の塗り 重ね可能時間	20°C	16 時間
標準使用量 (kg/m ²)	1.0~2.0			
硬化物の設計厚さ(mm)	0.5~1.0			
施 工 方 法	金ゴテ等による塗付後、平坦密実に仕上げる。			

ジックレジン F610T の性状

色調	ブルー	ポットライフ	10°C	60 分
調合比 (重量)	基/硬=4/1		20°C	60 分
調合物比重	1.45		30°C	30 分
調合物粘度	4,440	塗り重ね期間	上限 (10°C)	24 時間以上
標準使用量(kg/m ²)	0.2~0.28		上限 (20°C)	12 時間以上
硬化物厚さ(mm)	0.067/100g/m ²		下限	7 日以内
施工方法	刷毛 ローラー刷毛	塗り重ね 可能時間	10°C	24 時間以上
			20°C	12 時間以上
			30°C	7 時間以上

※10°Cのポットライフ、塗り重ね期間、塗り重ね可能時間は W タイプの場合。

荷 姿

ジックレジン HE104X
 基 剤 : 1.5kg
 硬化剤 : 4.5kg
 粉 体 : 12kg
 } 18kg/セット
 ダンボール箱入り

ジックレジン F610T
 基 剤 : 12kg
 硬化剤 : 3kg
 } 15kg/セット



製品・工法提供会社、問合せ先

■ 本 社	／ 神戸市西区南別府 1 丁目 1 4 番 6 号	〒651-2116	TEL(078)974-1141(代)
■ 技術研究所	／ 兵庫県明石市碓町 3 丁目 4 番 7 号	〒673-0028	TEL(078)920-1115(代)
■ 東京支店	／ 東京都台東区東上野 3 丁目 3 番 1 3 号	〒110-0015	TEL(03)6803-2287(代)
■ 東北営業所	／ 仙台市青葉区木町通 2 丁目 2 番 8 号	〒980-0801	TEL(022)796-5312(代)
■ 横浜営業所	／ 横浜市中区本町 1 丁目 4 番地	〒231-0005	TEL(045)307-4817(代)
■ 中部営業所	／ 名古屋市西区則武新町 4 丁目 3 番 1 2 号	〒451-0051	TEL(052)433-1350(代)
■ 大阪営業所	／ 大阪市福島区吉野 1 丁目 2 0 番 3 0	〒553-0006	TEL(06)6486-9797(代)
■ 中国営業所	／ 広島市安佐南区中筋 3 丁目 2 7 - 2 6	〒731-0122	TEL(082)831-7505(代)
■ 四国営業所	／ 松山市北井門 2 丁目 1 番 1 6 号	〒791-1105	TEL(089)905-3833(代)
■ 九州営業所	／ 福岡市南区清水 4 丁目 7 番 2 9 号	〒815-0031	TEL(092)512-2248(代)

水道用コンクリート水槽用コーティング工法

ジックレジン NP-143 F 工法



ジックレジン NP-143F 工法は、日本水道協会規格 JWWA K143 規格に適合するビスフェノール F タイプのエポキシ樹脂上塗り材と高強度特性を有するエポキシポリマーセメント系素地調整材（ジックレジン HE104X）を積層した水道用コンクリート水槽内面を保護する有機系被覆工法で、コーティング工法とも呼ばれています。

エポキシ樹脂は硬質塗膜であり、背面水圧等に対する抵抗性を有します。

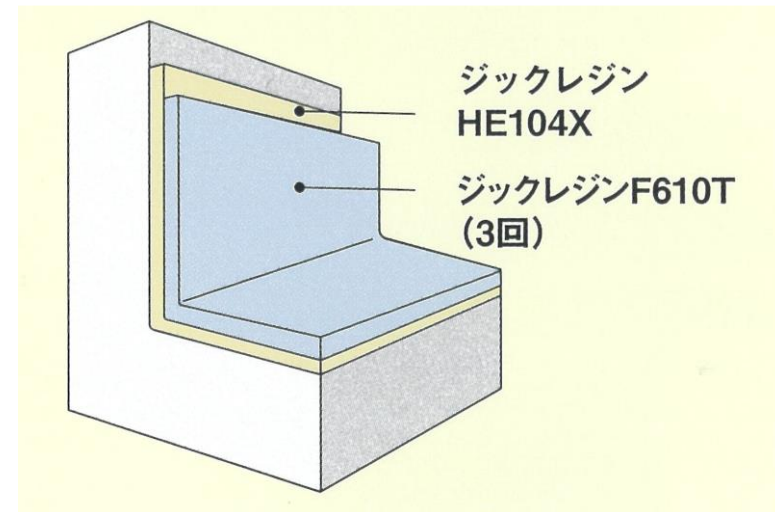
特 長

1. 高強度特性を有するエポキシ樹脂と粉体配合の素地調整材を適用することにより、コンクリートと塗膜（被覆層）の界面に発生する各種応力により付着損傷を防止する優れた付着安定機能を持っています。
2. コンクリート下地の表面含水率に関わりなく優れた付着力を発現するため、下地の乾燥及び水分測定が必要がなく、経済的・効率的な施工が行えます。
3. 平滑な素地調整面により、均一な厚みをもつ欠陥のない塗膜を容易に形成することができます。
4. 化学的抵抗性に優れた不透過性の強靱な硬化塗膜を形成します。
5. 硬化塗膜は、日本水道協会規格 JWWA K143 に規定された塗膜の品質に適合します。
6. 硬化塗膜は、厚生省令第 15 号第 1 条 17.ハ 水道施設の技術的基準を定める省令及び厚生労働省令第 38 号による水質基準に適合します。

用 途

水道用のコンクリート水槽内面：配水池、受水槽、浄水池等の浄水施設。

その他のコンクリート水槽内面：ファームポンド、防火水槽等。



ジックレジン NP-143 F 工法 積層断面

ジックレジン NP-143 F 工法の塗膜性能

項目	品質規定	試験結果	
付着強さ	標準状態	1.5N/mm ² 以上	適 合
	吸水状態	1.2N/mm ² 以上	適 合
耐衝撃性	割れ・はがれがないこと	異常なし	
耐アルカリ性	膨れ・割れ・はがれがないこと	異常なし	
透水性	透水量 0.2g 以下	適 合	
塩素イオン透過度	1.0 × 10 ⁻³ mg/cm ² ・ 日以下	適 合	
低温・高温繰返し	割れ・はがれがないこと	異常なし	
浸出性	基準値以下	適 合	

ジックレジン NP-143F 工法の施工仕様

工程	使用材料名	塗り重ね間隔 (20°C) (前工程終了後)	標準使用量 (kg/m ²)	塗り回数 (回)	硬化塗膜 厚さ (mm)
素地調整	ジックレジン HE104X	下地処理後、短期間内	1.0	1~2	—
上塗①	ジックレジン F610T	16 時間以上 7 日以内	0.26	1	0.5 以上
上塗②	ジックレジン F610T	12 時間以上 7 日以内	0.26	1	
上塗③	ジックレジン F610T	12 時間以上 7 日以内	0.26	1	

※ 1. 施工対象部位のコンクリート表面に豆板・段差・漏水箇所などの欠陥がある場合は、施工に先立って適切な方法で補修して下さい。

※ 2. JWWA K143 硬化塗膜の規格値・・・0.5mm 以上

※ 3. 素地調整の標準使用量は、下地コンクリートの状況により変動する。